

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第133回）議事概要

1 日時 平成30年4月25日（水） 10時00分～11時10分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、安藤 真、石戸 奈々子、伊丹 誠、
近藤 則子、三瓶 政一、知野 恵子、根本 香絵、平野 愛弓、
森川 博之（以上10名）

（3）総務省

（国際戦略局）

椿 泰文（国際戦略局参事官）、布施田 英生（技術政策課長）、
杵浦 維勝（技術政策課統括補佐）

（総合通信基盤局）

竹内 芳明（電波部長）、野崎 雅稔（電波政策課長）、
近藤 玲子（電波環境課長）、関口 裕（電波利用環境専門官）

（情報流通行政局）

古賀 康之（衛星・地域放送課技術企画官）

（4）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

（1）諮問事項

「携帯電話端末等の電力密度による評価方法」について

【平成30年4月25日付け諮問第2042号】

【内容】

本件は、2020年のサービス開始が予定されている5Gに関し、今まで人体の近傍で用いられていなかった高い周波数帯が使われることになるため、国際的な整合性を考慮しつつ、電波防護指針への適合を確認するための携帯電話端末等の電力密度による評価方法について諮問を行うもの。

審議の結果、本件は、電波利用環境委員会において、調査検討を進めることとした。

(2) 報告事項

- ① 「ケーブルテレビシステムの技術的条件」のうち「ケーブルテレビにおける IP 放送等に関する技術的条件」の検討開始について

【平成 18 年 9 月 28 日付け諮問第 2024 号】

【内容】

本件は、ケーブルテレビ事業者等により、インターネットプロトコルを利用した放送への取り組みが進んでいる状況を踏まえ、ケーブルテレビの放送サービスの多様化、高度化を図るため、必要な技術的条件の検討を行うもの。

- ② 「研究開発の推進」について

【内容】

本件は、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）及び官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）に関して、現状と総務省の取組状況について報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室

調整係 高橋、野川、徳永

電 話：03-5253-5432

FAX：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。